

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム椎原館

作成日 令和5年5月22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書にご本人、ご家族の力が反映されていない。日課や日常的事が盛り込まれていない。	・介護計画書に、ご本人、ご家族の力も入れる。日課や日常的事も盛り込み、入居者が主体的に生活を送るための計画書を作成する。	・計画作成担当者が、専門研修Ⅰを受講し学びを深める。	6カ月
2	36	職員の接遇に差があり、良質なケアが行えているとはいえない。	入居者方の人格と意思を尊重し接することで、安心して生活を送っていただくことができる。	・合同研修、施設内での勉強会に参加し、学びを深める。お互いに注意しあえる関係性を築く。	1年
3	6	身体拘束防止についての話し合いを、職員会議内で行ってきたが不十分であった。	身体拘束防止についての知識を深め、日常のケアの中で、不適切なケアに気が付けるようになる。	身体拘束委員会を再構成。毎月の職員会議で不適切なケアについて振り返る等行う。3カ月に1回別に委員会を開き、事例検討等を行い学びを深める。	6カ月
4	35	災害時の備えが不十分であった。	災害時に、落ち着いて対処できるように備える。	・BCPの作成。災害時の物品の見直しを行う。地域との連携をとれる関係性を築く。	1年
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。